

SkyDrive の利用法

1 「SkyDrive」 への移動



図1 MSN Japan ホームページ右上の「SkyDrive」をクリック

①MSN のホームページ「MSN Japan」(<http://jp.msn.com/>) の画面上部に表示されている「SkyDrive」(【図1】参照) をクリックすると、図2に示す「サインイン」画面が表示される。

②「SkyDrive」が見つからないなどの場合は、ブラウザー画面上部のアドレス欄 (URL 欄ということもある) に、直接

<https://login.live.com>

を入力した後に「エンターキー」を押すと、図2が表示される。

2 サインイン : SkyDrive の開始



図2 SkyDrive のサインイン画面

「SkyDrive」の初期画面の右側に表示されている「Microsoft アカウント」「パスワード」の各欄に、それぞれ指定された文字列を入力し、「サインイン」をクリックする【図2】。

SkyDrive の開始となる。

3 「SkyDrive」内のフォルダー表示

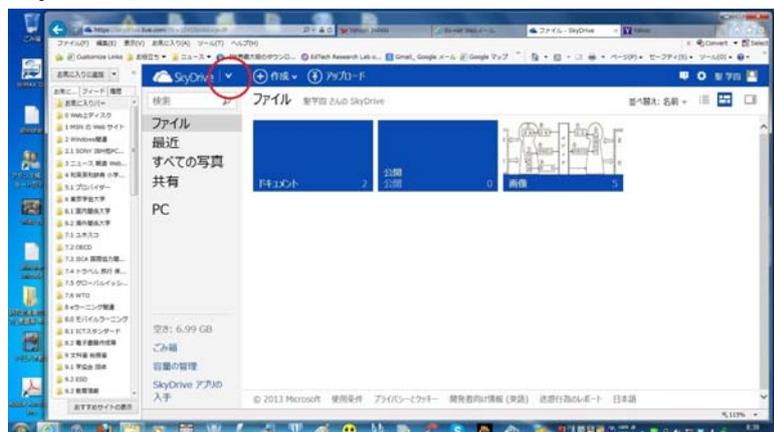


図3 SkyDrive 内の3つのフォルダーと「SkyDrive」メニューボタン

「SkyDrive」にサインインすると、【図3】が表示される。

「SkyDrive」内には3つのフォルダー「ドキュメント」「公開」「画像」があり、上部に「SkyDrive」の「メニューボタン」(図3の赤で丸印部分○)がある。

①それぞれのフォルダーをクリックすると、内容が表示される。

②「メニューボタン」をクリックして、SkyDrive の別の構成要素に移動する。

(1) 「SkyDrive」内の「ドキュメント」フォルダー内の表示



図4 「ドキュメント」フォルダーの内容例

図4は、図3で「ドキュメント」フォルダーをクリックして表示される、「ドキュメント」フォルダー内の内容例である(本文書を作成時点で2つの pdf ファイルが存在している)。

「画像」フォルダーも同様の操作で、その内容を見ることができます。

なお、「公開」フォルダーは使用しない。

(2) フォルダ内のドキュメント等表示とダウンロード及びサインアウト(SkyDriveの終了)

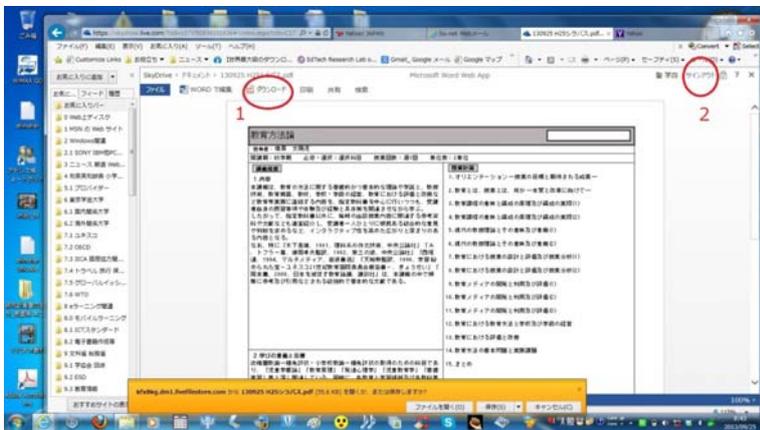


図5 ドキュメントの表示とダウンロード及びサインアウト

①フォルダ内のいずれのドキュメント等は、それをクリックして、その内容を表示し、見ることができる(図5は、図4で表示されているドキュメントの一つをクリックした後に表示された内容の一部である)。

②左上の赤丸部分(赤で1と表記している)をクリックすると、ドキュメントを、指定した場所にダウンロードし保存できる。

③右上に2と表記した赤丸部分(「サインアウト」)をクリックすると、SkyDriveの終了となる。

4 サインアウト確認: SkyDrive 終了



図6 サインアウト: SkyDrive 終了確認画面

図6は、サインアウト後に表示される「SkyDriveの終了画面」例である。

この画面(図2「サインイン」画面と同じ)を表示させ SkyDriveの終了を確認することが、重要である。

※1 <<特に、授業の受講者が共通して使用する場合>>

SkyDriveにはさまざまな機能がある。しかし、ここで説明している SkyDrive は、本授業等受講者が、相互の信頼関係をもとに共通で使用するため、「パスワード」はもちろん、「プロフィール」「アカウント設定」等々、すべての項目につき、内容等の変更や編集は、行ってはならない。

※2 著作権法上、①ダウンロード等の操作は、受講者個人々が、自分で行うこと、②ダウンロードした文書等は、当該授業の範囲内で使うこと、③ダウンロードした文書等や SkyDrive 上の文書等は、複写や転送などして、他人に受け渡しをしてはならない。

※3 SkyDrive の利用で、使用する PC 等に何らかの不具合が生じてても、筆者は一切の責任は負いません。